

見 本

2026 年度

愛知学院大学大学院

法学研究科

法律学専攻

一般入学試験問題

博士前期課程 秋季入学試験

一般入試 (2025 年 10 月 4 日実施)

【専修科目】

租税法コース ※六法全書のみ参照可

1

<問 1> と <問 2> 何れかの問題を選択して解答しなさい(選択した問題の番号を付すこと)

<問 1 >

租税公平主義つき、以下の用語を用いて論じなさい。

憲法 14 条 1 項、利益説、義務説、担税力、逆進性、累進所得税

<問 2 >

節税、脱税、租税回避につき、以下の用語を用いて論じなさい。

税負担の軽減、法形式、私法上の形成可能性、課税要件の充足

2

<問 1 > と <問 2 > 何れかの問題を選択して解答しなさい (選択した問題の番号を付すこと)

<問 1 > 通達は法源か。法源とは何かを述べた上で説明しなさい。

<問 2 > 所得税法における所得の概念と所得の範囲について、以下の言葉を使って説明しなさい。

消費型所得概念 ・ 取得型所得概念 ・ 包括的所得概念 ・ 制限的所得概念

【外国語】

英語※辞書 1 冊参照可

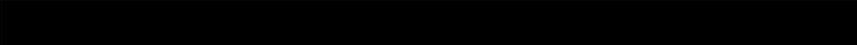
1

以下の英文を日本語に訳しなさい

[Redacted]

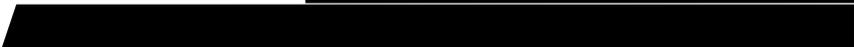
[Redacted]

2

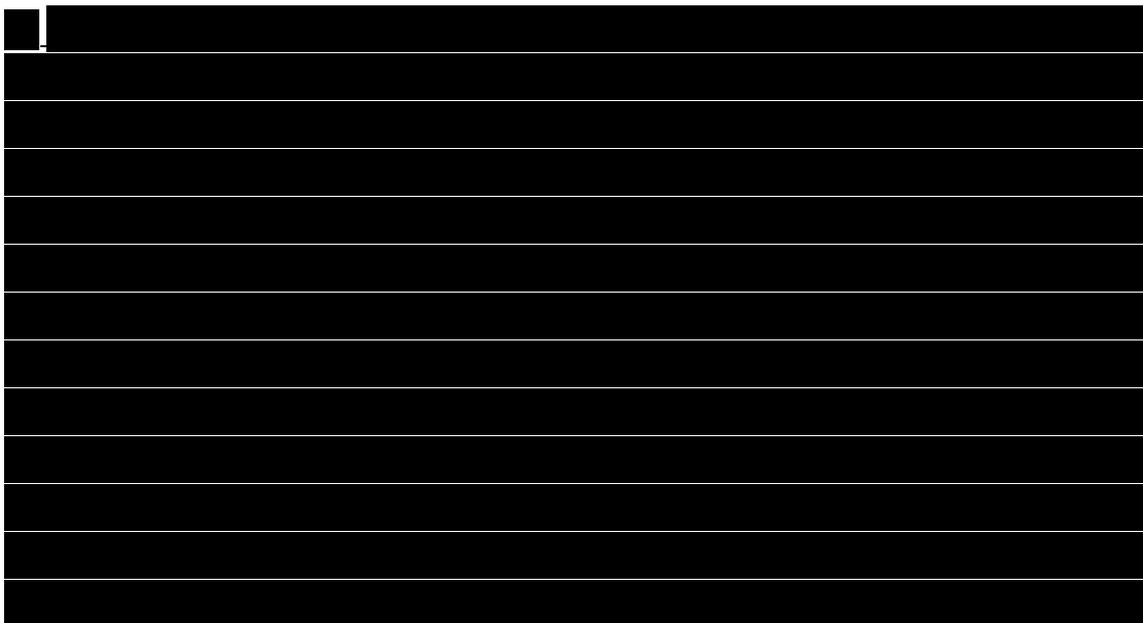
【1】以下の英文は、  
  
の導入部分である。

以下を、全訳しなさい。



【2】以下の英文は、  
の本文である。下線部

(1),(2)を訳しなさい。





法学 ※参照不可

1

つぎの3問の中から1問を選び解答しなさい。

1. 国民主権の意味について説明しなさい。
2. 夫婦同氏制の問題について論じなさい。
3. 表現の自由について論じなさい。

2

次の3問から1問を選択して解答しなさい。

- 1 法的パターンリズムについて説明しなさい。
- 2 司法権の独立について説明しなさい。
- 3 罪刑法定主義について説明しなさい。

博士前期課程 春季入学試験

一般入試 (2026 年 1 月 24 日実施)

【専修科目】

租税法コース ※六法全書のみ参照可

1

<問 1>と<問 2>何れか問題を選択して解答しなさい (選択した問題の番号を付すこと)。

<問 1>

- (1) 租税法の基本原則である「租税公平主義」を説明しなさい。  
(2) 次の法律を立法するにあたって、「租税公平主義」の観点から是非を論じなさい。  
①消費行為に一律 15%の負担を求める消費税。  
②所得が多くなれば税率が高くなる累進所得税率。

<問 2>

租税法の解釈で特に問題となる借用概念と固有概念について、次の用語を使用して説明しなさい。

「所得」の概念、「相続」の概念、拡張解釈、類推解釈、文理解釈、侵害規範、法的安定性

2

<問 1>と<問 2>何れかの問題を選択して解答しなさい (選択した問題の番号を付すこと)

<問 1>租税要件明確主義について、以下の言葉を使って説明しなさい。

不確定概念 ・ 法の趣旨・目的 ・ 行政庁の自由裁量 ・ 税負担の公平

<問 2>給与所得と事業所得の計算方法について、以下の言葉を使って説明しなさい。

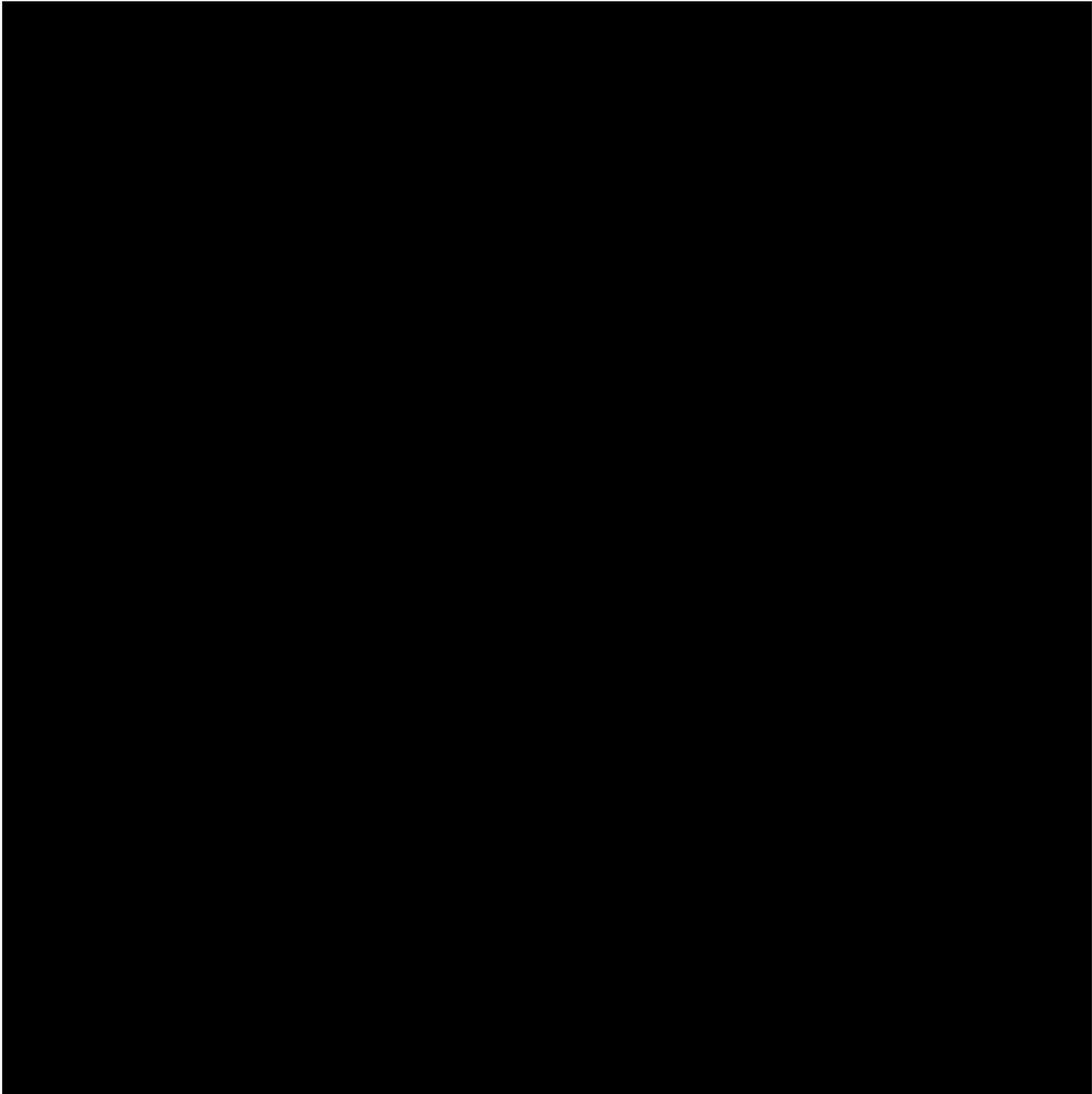
給与所得控除 ・ 必要経費 ・ 実額控除 ・ 憲法 14 条 1 項

【外国語】

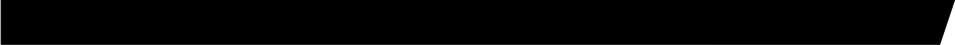
英語※辞書 1 冊参照可

1

以下の英文を日本語に訳しなさい

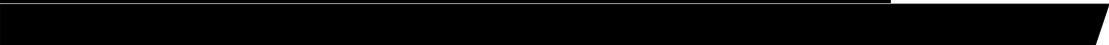
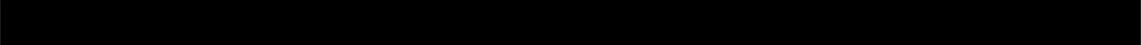


2

以下の英文は、  
の本文の一部を引用したものである。

当該本分では、企業の社会的責任（CSR）に関する定義が提示されている。そのうち、最初の定義として the triple bottom line が紹介されている。以下、各設問に答えなさい。

【1】本文中、下線部のエドマンズ教授の見解について英訳しなさい。


【2】以下は、上記【1】の内容を受け、これを批判する部分である。4つの点から批判がなされているが、そのうち**3つ以上**、批判の内容を説明しなさい。

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

【外国語】

法学 ※参照不可

1

次の3問の中から1問を選択して解答しなさい。

1. 幸福追求権について論じなさい。
2. 憲法の最高法規性と違憲審査制について論じなさい。
3. 民法における「信義誠実の原則」及び「権利の濫用の禁止」について論じなさい。

2

次の3問の中から1問を選択して解答しなさい。

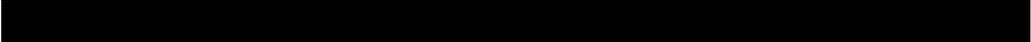
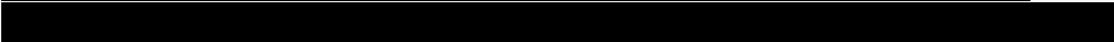
1. 権力分立について説明しなさい。
2. 法の下での平等について説明しなさい。
3. 財産刑について説明しなさい。

【外国語】

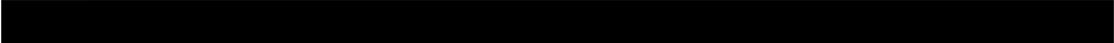
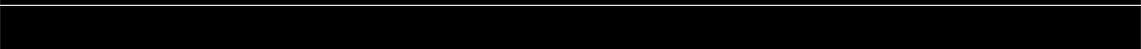
日本語※辞書 1 冊参照可

以下の課題文は、である。ただし、出題のために適宜手を加えてある。課題文を読み、問 1～問 5 に答えよ。

<課題文>

<問>

問1 (A)に入る言葉として最も適切なものを、以下の選択肢から選べ。

- 1 他方      2 例えば      3 換言すれば      4 さもなくば

問2 下線部(1)「醜翻味」と(2)「述懐」の漢字の読みをひらがなで記せ。

問3 下線部(3)「白紙で検討しなければならない」の「白紙で」とはどういう意味か、わかりやすく説明せよ。

問4 下線部(4)「それは、時代を超えて、法を求め続ける者への激励のメッセージなのではないだろうか」と筆者が考える理由は何か。  
課題文に即して、わかりやすく説明せよ。

問5 この文章のタイトルとして最も適切なものを、以下の選択肢から選べ。

- 1 法から導かれる事実を求めて      2 事実から導かれる法を求めて  
3 直感から導かれる事実を求めて  
4 判例から導かれる法を求めて      5 時代感覚から導かれる事実を求めて  
6 社会の多様性から導かれる法を求めて